



国四整愛許第12号

認 定 書

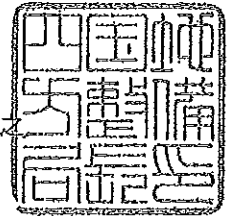
愛媛県松山市美沢一丁目9番1号
株式会社ダイキアクシス
代表取締役 大亀 裕

さきに申請のあった下記の浄化槽の型式については、建築基準法及びこれに基づく命令で定める構造基準に適合すると認められるので、浄化槽法第13条第1項の規定に基づき、工場において製造される浄化槽の型式として認定する。

平成22年3月18日

国土交通省四国地方整備局長

足立 敏之



記

1 認定番号等

別紙

2 別添図書

- (1) 型式適合認定書の写し
 - (2) 製造方法及び製造設備の概要を記載した書面
 - (3) 検査方法及び検査設備の概要を記載した書面
 - (4) 施工要領書
 - (5) 維持管理要領書
- * (2)～(5)については、OEM元の製品に係る添付図書

別紙

認定番号	浄化槽の名称	工場の所在地及び名称	浄化槽の概要		
			処理方式	処理対象 人員(人)	日平均汚水量 (m ³ /日)
8-10-H-001	ダイキ浄化槽 DCX-12型	愛知県知多郡南知多町大字大井	建築基準法第 68	12	2.4
8-10-H-001-1	ダイキ浄化槽 DCX-14型	字新田ヶ丘38-2	条の26第1項の	14	2.8
8-10-H-001-2	ダイキ浄化槽 DCX-16型	大栄産業株式会社 南知多工場	規定に基づき、同	16	3.2
8-10-H-001-3	ダイキ浄化槽 DCX-18型		法施行令第35条	18	3.6
8-10-H-001-4	ダイキ浄化槽 DCX-20型	愛知県知多郡美浜町大字北方字	第1項の規定に	20	4.0
8-10-H-001-5	ダイキ浄化槽 DCX-21型	柿谷3-5	適合する分離嫌	21	4.2
8-10-H-001-6	ダイキ浄化槽 DCX-25型	大栄産業株式会社 東海マリン	気ろ床担体流動	25	5.0
8-10-H-001-7	ダイキ浄化槽 DCX-30型	工場	方式	30	6.0
8-10-H-001-8	ダイキ浄化槽 DCX-35型			35	7.0
8-10-H-001-9	ダイキ浄化槽 DCX-40型	北海道函志内市字文珠 159番地		40	8.0
8-10-H-001-10	ダイキ浄化槽 DCX-42型	9		42	8.4
8-10-H-001-11	ダイキ浄化槽 DCX-45型	大栄産業株式会社 北海道工場		45	9.0
8-10-H-001-12	ダイキ浄化槽 DCX-50型			50	10.0
		宮城県栗原市若柳武蔵字猿田沢 15番地の43 若柳化成工業株式会社			
		栃木県芳賀郡益子町大字高355 有限会社協栄工業			
		岐阜県安八郡安八町南條 1294 番地 1 坂化学工業株式会社			
		鹿児島県曾於郡大崎町菱田 2918番地の1 南九州ニッコー株式会社			
		沖縄県中頭郡西原町字小那覇 680番地 琉球設備工業株式会社			

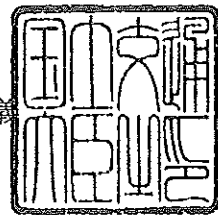


認 定 書

国住指第 236-2 号
平成 21 年 8 月 7 日

大栄産業株式会社
代表取締役社長 木村 尊 様

国土交通大臣 金子 一義



下記の構造方法等については、建築基準法第 6 8 条の 2 6 第 1 項(同法第 8 8 条第 1 項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法施行令第 3 5 条第 1 項の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

DW3N-0117

2. 認定をした構造方法等の名称

分離嫌気ろ床担体流動方式 F C X 型 / 12~50 人槽 / 合併処理浄化槽 / 汚物処理性能

3. 認定をした構造方法等の内容

別紙 1 のとおり

(注意) この認定書は、大切に保存しておいてください。

構造方法の概要

1. 件名	分離嫌気ろ床担体流動方式 FCX 型 / 12~50人槽 / 合併処理浄化槽 / 汚物処理性能
2. 処理区分	合併処理
3. 法令上の浄化槽等の性能	建築基準法施行令第 32 条第 3 項関係: <ul style="list-style-type: none"> ・ 放流水の BOD: 20mg/L 以下 ・ 放流水の T-N: 20mg/L 以下 ・ 放流水の SS: 20mg/L 以下 ・ 放流水の COD: 30mg/L 以下 ・ 放流水の pH: 5.8~8.6 ・ 放流中に含まれる大腸菌群数: 3,000 個/cm³ 以下
4. 設計	大栄産業株式会社
5. 維持管理頻度等	保守点検頻度: 3 回 / 年以上 12~20 人槽 : 4 回 / 年以上 21~50 人槽 汚泥引き抜き頻度(設計値) : 1 回 / 年以上 (汚泥引抜対象単位装置名: 沈殿分離槽、嫌気ろ床槽)
6. 構造方法の概要	沈殿分離槽、嫌気ろ床槽、担体流動槽、沈殿槽および消毒槽を組み合わせた合併処理浄化槽
7. 参考事項	類似案件 なし

型式適合認定書

BCJ 基型-JS04024
平成22年 2月12日

株式会社 ダイキアクシス
代表取締役社長 大亀 裕 様



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令の規定のうち同法施行令第136条の2の11に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Cad0a0124024

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類 合併処理浄化槽

3. 認定した型式の内容

ダイキ浄化槽 DCX-12型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

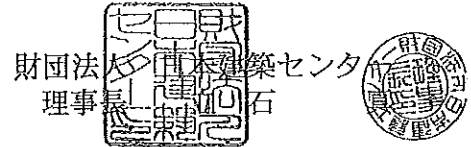
浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は大切に保管してください。

型式適合認定書

BCJ 基型-JS04025
平成22年 2月12日

株式会社 ダイキアクシス
代表取締役社長 大亀 裕 様



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令の規定のうち同法施行令第136条の2の11に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Cad0a0144025

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類
合併処理浄化槽

3. 認定した型式の内容

ダイキ浄化槽 DCX-14型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

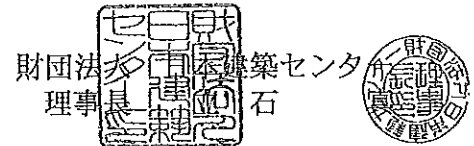
浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は大切に保管してください。

型式適合認定書

BCJ基型-JS04026
平成22年 2月12日

株式会社 ダイキアクシス
代表取締役社長 大亀 裕 様



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令の規定のうち同法施行令第136条の2の11に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Cad0a0164026

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類 合併処理浄化槽

3. 認定した型式の内容

ダイキ浄化槽 DCX-16型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

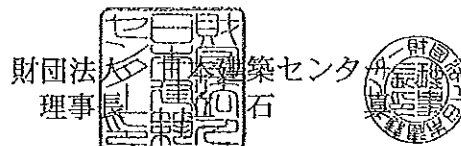
浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は大切に保管してください。

型式適合認定書

BCJ 基型-JS04027
平成22年 2月12日

株式会社 ダイキアクシス
代表取締役社長 大亀 裕 様



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令の規定のうち同法施行令第136条の2の11に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Cad0a0184027

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類
合併処理浄化槽

3. 認定した型式の内容

ダイキ浄化槽 DCX-18型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

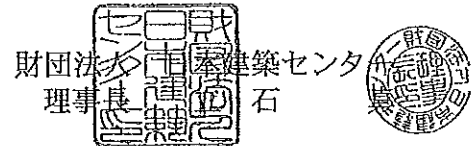
浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は大切に保管してください。

型式適合認定書

BCJ 基型-JS04028
平成22年 2月12日

株式会社 ダイキアクシス
代表取締役社長 大亀 裕 様



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令の規定のうち同法施行令第136条の2の11に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Cad0a0204028

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類 合併処理浄化槽

3. 認定した型式の内容

ダイキ浄化槽 DCX-20型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

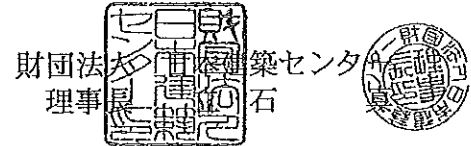
浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は大切に保管してください。

型式適合認定書

BCJ 基型-JS04029
平成22年 2月12日

株式会社 ダイキアクシス
代表取締役社長 大亀 裕 様



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令の規定のうち同法施行令第136条の2の11に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Cad0a0214029

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類 合併処理浄化槽

3. 認定した型式の内容

ダイキ浄化槽 DCX-21型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は大切に保管してください。

型式適合認定書

BCJ 基型-JS04030
平成22年 2月12日

株式会社 ダイキアクシス
代表取締役社長 大亀 裕 様



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令の規定のうち同法施行令第136条の2の11に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Cad0a0254030

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類 合併処理浄化槽

3. 認定した型式の内容

ダイキ浄化槽 DCX-25型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は大切に保管してください。

型式適合認定書

BCJ 基型-JS04031
平成22年 2月12日

株式会社 ダイキアクシス
代表取締役社長 大亀 裕 様



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令の規定のうち同法施行令第136条の2の11に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Cad0a0304031

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類 合併処理浄化槽

3. 認定した型式の内容

ダイキ浄化槽 DCX-30型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は大切に保管してください。

型式適合認定書

BCJ 基型-JS04032
平成22年 2月12日

株式会社 ダイキアクシス
代表取締役社長 大亀 裕 様



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令の規定のうち同法施行令第136条の2の11に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Cad0a0354032

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類 合併処理浄化槽

3. 認定した型式の内容

ダイキ浄化槽 DCX-35型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

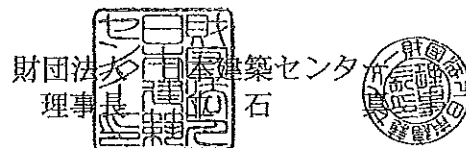
浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は大切に保管してください。

型式適合認定書

BCJ 基型-JS04033
平成22年 2月12日

株式会社 ダイキアクシス
代表取締役社長 大亀 裕 様



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令の規定のうち同法施行令第136条の2の11に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Cad0a0404033

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類
合併処理浄化槽

3. 認定した型式の内容

ダイキ浄化槽 DCX-40型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

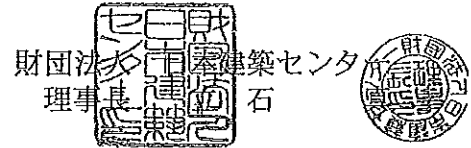
浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は大切に保管してください。

型式適合認定書

BCJ 基型-JS04034
平成22年 2月12日

株式会社 ダイキアクシス
代表取締役社長 大亀 裕 様



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令の規定のうち同法施行令第136条の2の1に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Cad0a0424034

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類 合併処理浄化槽

3. 認定した型式の内容

ダイキ浄化槽 DCX-42型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

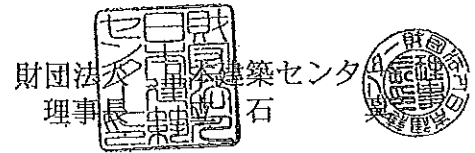
浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は大切に保管してください。

型式適合認定書

BCJ基型-JS04036
平成22年 2月12日

株式会社 ダイキアクシス
代表取締役社長 大亀 裕 様



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令の規定のうち同法施行令第136条の2の11に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Cad0a0504036

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類

合併処理浄化槽

3. 認定した型式の内容

ダイキ浄化槽 DCX-50型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は大切に保管してください。

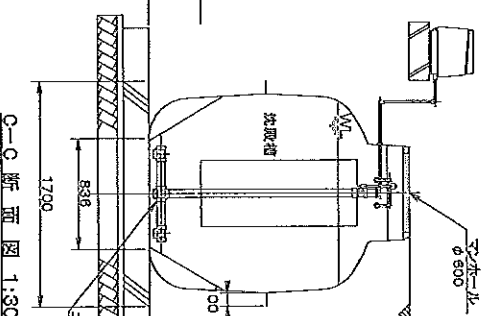
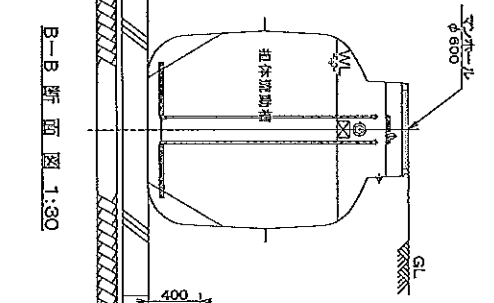
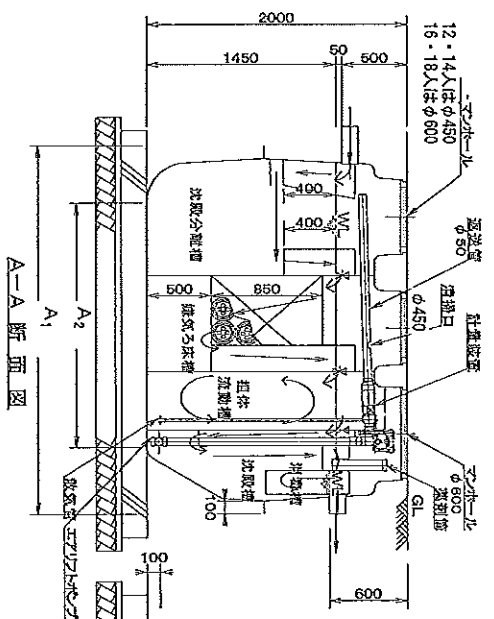
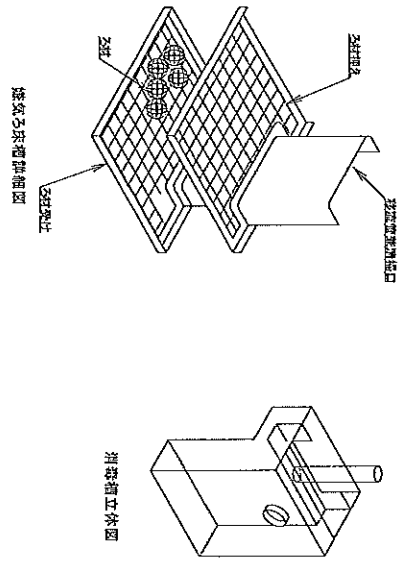
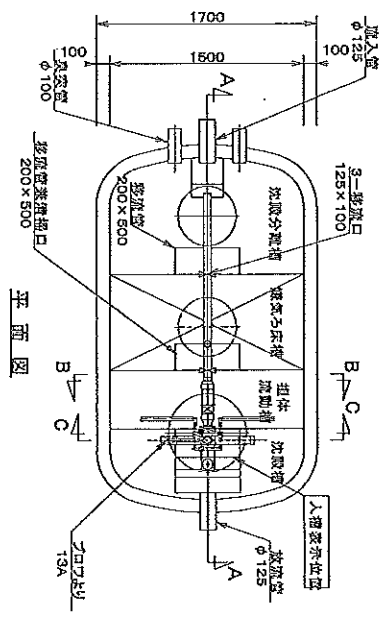
型式適合認定書別添仕様書及び図面

建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定による分離燃焼る床担体流動方式
 【大臣認定番号(認定年月日) : DM3N-0117 (平成21年 8月 7日)】

株式会社ダイキテクノス
 〒791-8022 愛媛県松山市豊原1丁目9番1号 TEL (089) 927-2222
 ダイキテクノス 代表取締役社長 藤原 隆夫

型式適合認定番号	DM3N-0117
認定年月日	平成21年 8月 7日

型式適合認定番号	DM3N-0117
認定年月日	平成21年 8月 7日



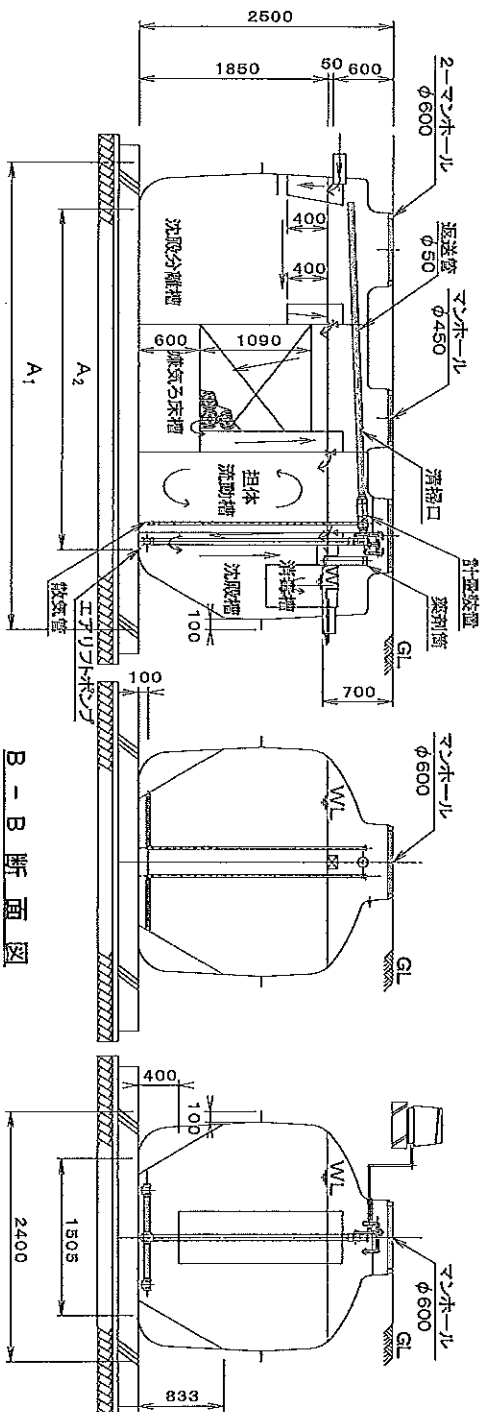
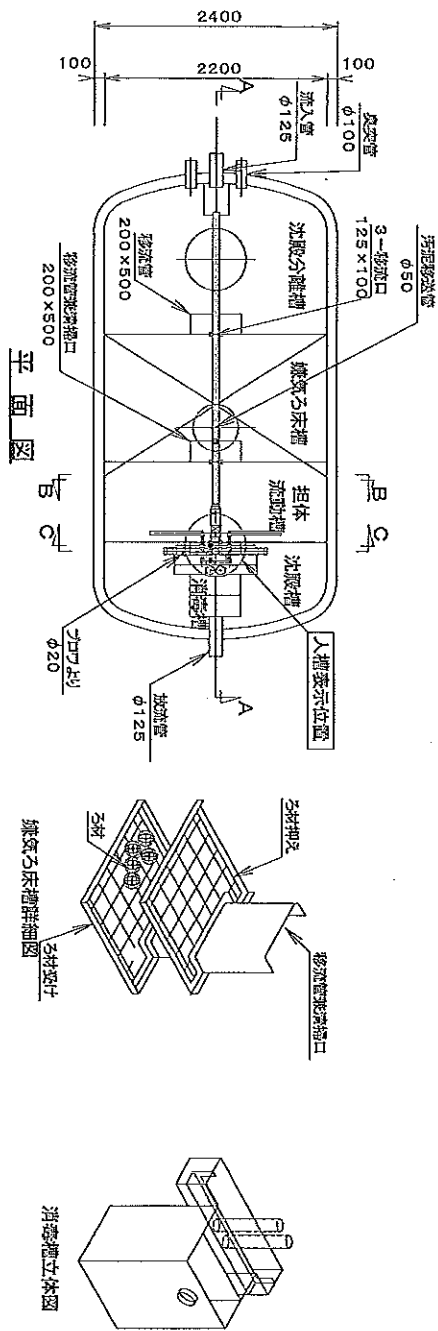
仕 様		要 求	
燃焼対象人員	12	14	16
燃焼分層槽	1.635	1.635	2.113
燃焼る床槽	1.519	1.519	1.956
担体流動槽	0.936	0.936	1.207
沈殿槽	0.729	0.729	0.923
消霧槽	0.044	0.044	0.044
寸 寸	A ₁ 2,800	2,800	3,470
	A ₂ 1,860	1,860	2,530
法	FRP	FRP	FRP
材質	FRP	FRP	FRP
板厚	4~10	4~9	4~9
材質	FRP	FRP	FRP
形状	骨格球状	P P 球状	P E 球状
材質	P P 球状	P P 球状	P E 球状
外形寸法	φ154±10	φ154±10	φ154±10
充填率(%)	60	60	60
形状	凹凸円筒状	凹凸円筒状	凹凸円筒状
材質	P E 球状	P E 球状	P E 球状
外形寸法	φ17±1×17±1	φ17±1×17±1	φ17±1×17±1
上表面積	604m ² /m ³	604m ² /m ³	604m ² /m ³
充填率(%)	43	50	44
材質	A B S 球状	A B S 球状	A B S 球状
長さ	400mm	400mm	400mm
型式	電磁式、ロータリー式	電磁式、ロータリー式	電磁式、ロータリー式
吐出風量(L/分)	78以上	78以上	100以上
内径	13A	13A	100以上
材質	P V C	P V C	P V C
内容	φ125	φ125	φ125
材質	P P、鋼鉄、S S 400、U P 37、FRP	P P、鋼鉄、S S 400、U P 37、FRP	P P、鋼鉄、S S 400、U P 37、FRP
内寸・個数	φ450-2 φ600-1	φ450-2 φ600-1	φ450-1 φ600-2

注：寸法の単位はmm、容量の単位はm³とする。
 ・騒音、振動、防虫、防臭対策は必要に応じて行う。
 ・流入、設置条件によりオプション槽を組み合わせる。
 特記事項

型式適合認定書別添仕様書及び図面

建築基準法施行令第35条第1項の大径認定による分種兼気る床担体流動方式
 【大臣認定番号（認定年月日）：DW3N-0117（平成21年8月7日）】

株式会社ダイケウシス
 〒731-8022 愛媛県松山市東区丁目9番1号 TEL (089) 927-2222
 大径認定(認定番号：DW3N-0117)
 認定年月日：平成21年8月7日(による性能)
 : 50020mg/L以下、0000mg/L以下、5000mg/L以下、1-1620mg/L以下



A-A断面図

B-B断面図

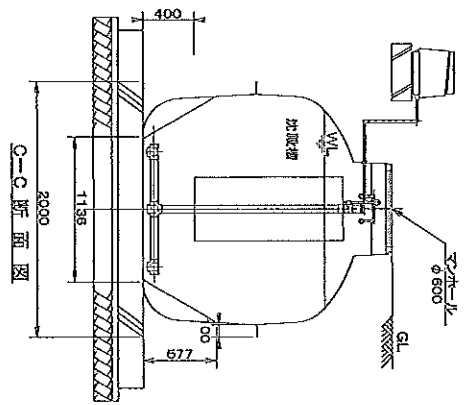
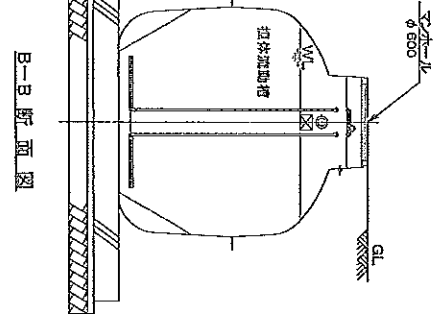
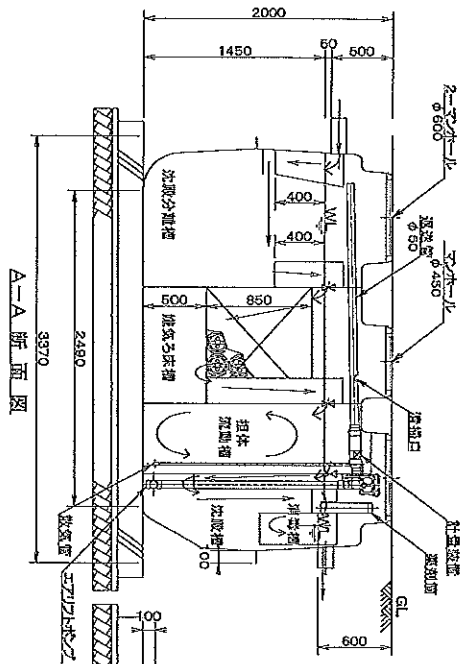
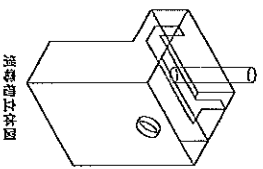
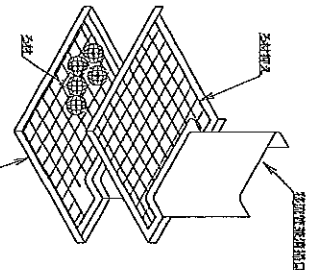
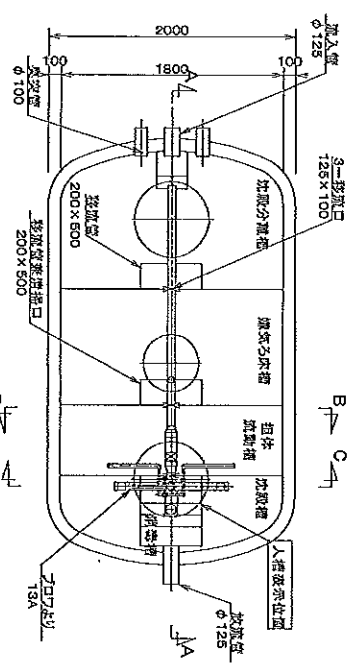
C-C断面図

会社名	株式会社ダイケウシス		
型式	DCX-42型		
型式適合認定番号	型010ad0a0424034 型010ad0a0454035 型010ad0a0504036		
注	適合上の性能：BOD20m ³ /L以下		
排水水量	大径認定(認定番号：DW3N-0117) 認定年月日：平成21年8月7日(による性能) ：50020mg/L以下、0000mg/L以下、5000mg/L以下、1-1620mg/L以下		
処理対象人員	42	45	50
沈殿分離槽	5,239	5,259	5,849
燃気の床槽	4,876	4,876	5,427
担体流動槽	3,028	3,028	3,343
沈殿槽	2,260	2,260	2,512
消泡槽	0,115	0,115	0,115
A1	4,510	4,510	4,950
A2	3,289	3,289	3,729
槽の容量及び寸法	FRP		
板厚	4~12		
材質	FRP		
板厚	5~11		
形状	骨格様球状		
材質	PPまたはPE		
外形寸法	φ154±10		
充填率(%)	60		
形状	凹凸円筒状		
材質	PEまたはPP		
外形寸法	φ17±1×17±1		
比表面積	604m ² /m ³		
充填率(%)	46		
材質	ABSまたはPP		
長さ	500mm		
型式	電磁式、B-列-式		
吐出風量(L/分)	217以上		
内径	20A		
材質	PVC		
内径	φ125		
材質	PP、硬質、SS400、V字型、FRP		
内寸・個数	φ450-1 φ800-2		
特記事項	注：寸法の単位はmm、容量の単位はm ³ とする。 ・騒音、振動、防虫、防臭対策は必要に応じて行う。 ・流入、設置条件によりオプション槽を組み合わせる。		

平成22年2月12日認定

型式適合認定書別添仕様書及び図面

建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定による分離嫌気ろ床担体流動方式
 【大臣認定番号（認定年月日）：DM3N-0117（平成21年 8月 7日）】



会社名	株式会社アイキアケンス	
型式	〒791-8022 愛媛県松山市津島1丁目9番1号 TEL (089) 927-2222 アイキアケンス	
型式適合認定番号	型01Cadd0a0204028	型01Cadd0a0214029
適合上の性能	BOD ₂₀ mg/L以下	

処理対象人員	20	21
沈殿分離槽	2,452	2,452
嫌気ろ床槽	2,279	2,279
担体流動槽	1,403	1,403
沈殿槽	1,063	1,063
消毒槽	0,059	0,059

槽の容量及び寸法		
注		
材質	FRP	
板厚	4~10	
材質	FRP	
板厚	4~9	
形状	骨格格球状	
材質	PPまたはPE	
外形寸法	φ154±10	
充填率(%)	60	
形状	四凸円筒状	
材質	PEまたはPP	
外形寸法	φ17±1×17±1	
比表面積	604m ² /m ³	
充填率(%)	48	
材質	ABSまたはPP	
長さ	400mm	
型式	電機式、ロータリー式	
吐出風量(L/分)	109以上	
材質	PVC	
材質	φ125	
材質	PP、鋼鉄、SS400、W3C、FRP	
寸法	φ450-1	
寸法	φ600-2	

注：寸法の単位はmm、容量の単位はm³とする。
 ・駆動、振動、防虫、防臭対策は必要に応じて行う。
 ・流入、設置条件によりオプション槽を組み合わせる。

特記事項

型式適合認定書別添仕様書及び図面

建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定による分種嫌気床担体流動方式
 【大臣認定番号（認定年月日）：DM3N-0117（平成21年8月7日）】

会社名 株式会社イキアケ
 〒191-8022 千葉県松山市津波1丁目9番1号 TEL (089) 927-2222

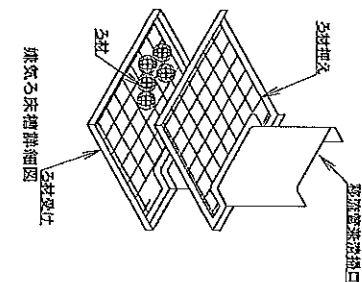
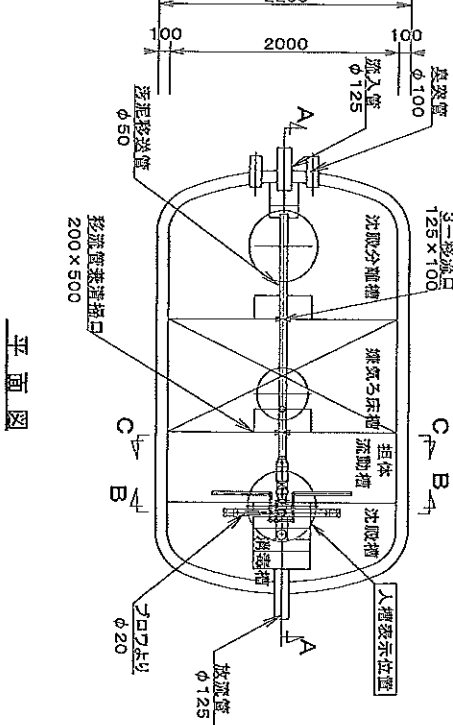
型式適合認定番号 DM3N-25型 型010a0d0a0254030 型010a0d0a0304031

平成22年2月12日認定

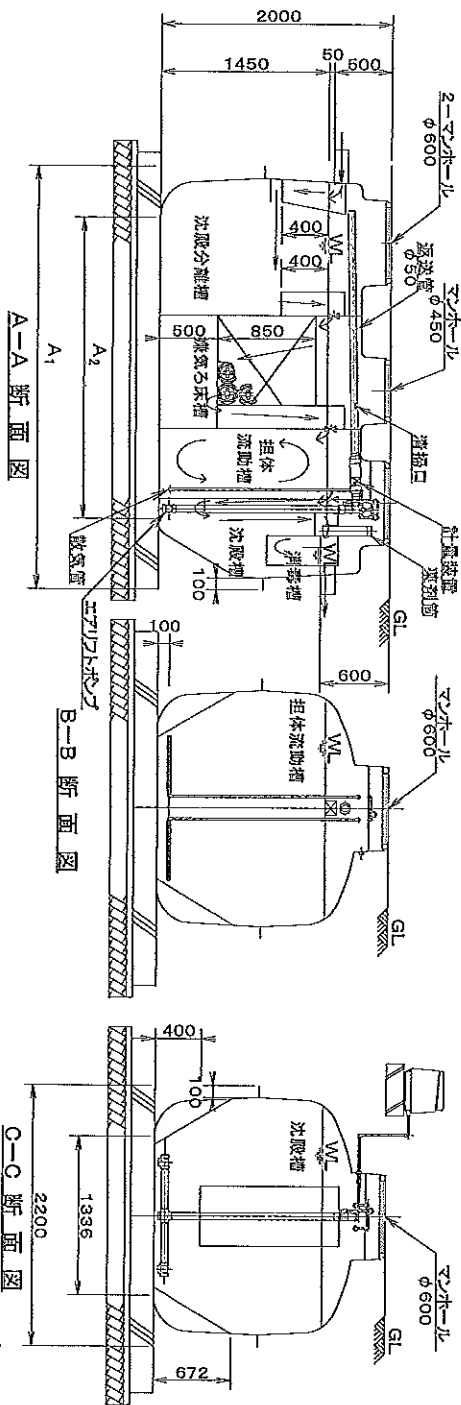
法各上の性能：BOD20mg/L以下
 大臣認定（認定番号：DM3N-0117）
 認定年月日：平成21年8月7日による性能
 18020mg/L以下、02020mg/L以下、S20mg/L以下、T-4020mg/L以下

放流水質 仕 様

処理対象入量	25	30
沈殿分離槽	2,938	3,500
嫌気床槽	2,720	3,253
担体流動槽	1,683	2,019
沈殿槽	1,265	1,502
消臭槽	0,059	0,078
A1	3,600	4,210
A2	2,570	3,220



消臭槽立体図



槽の容量及び寸法	処理対象入量	
有効容量	2,938	3,500
担体流動槽	2,720	3,253
沈殿槽	1,683	2,019
消臭槽	0,059	0,078
A1	3,600	4,210
A2	2,570	3,220
法	FRP	
材質	FRP	
板厚	4~10	
寸法	FRP	
板厚	4~9	
形状	骨格球状	
材質	PPまたはPE	
寸法	φ154±10	
充填率(%)	60	
形状	凹凸円筒状	
材質	PEまたはPP	
外形寸法	φ17±1×17±1	
比表面積	604m ² /m ³	
充填率(%)	50	
材質	ABSまたはPP	
長さ	500mm	
型式	電磁式、I-11-1式	
吐出風量(L/分)	128以上	
材質	PVC	

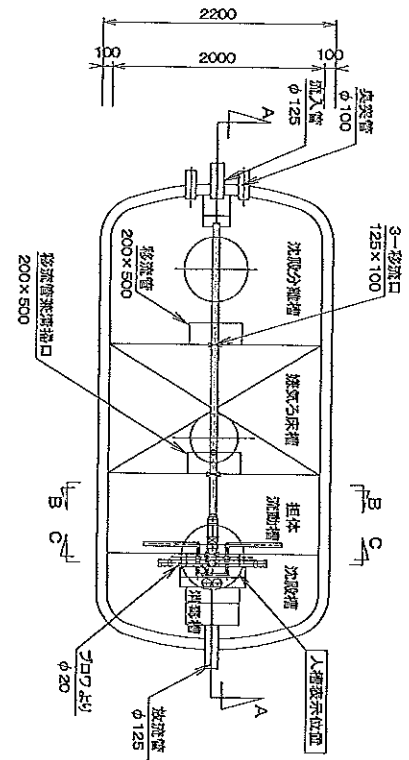
材料・材質及び機械設備の仕様
 材質 内径 φ125
 材質 P.P、鋼鉄、S.S400、ブイカ、FRP
 内寸・個数 φ450-1
 φ600-2
 注：寸法の単位はmm、容量の単位はm³とする。
 ・設置、操縦、防虫、防臭対策は必要に応じて行う。
 ・流入、設置条件によりオゾン槽を組み合わせる。

特記事項

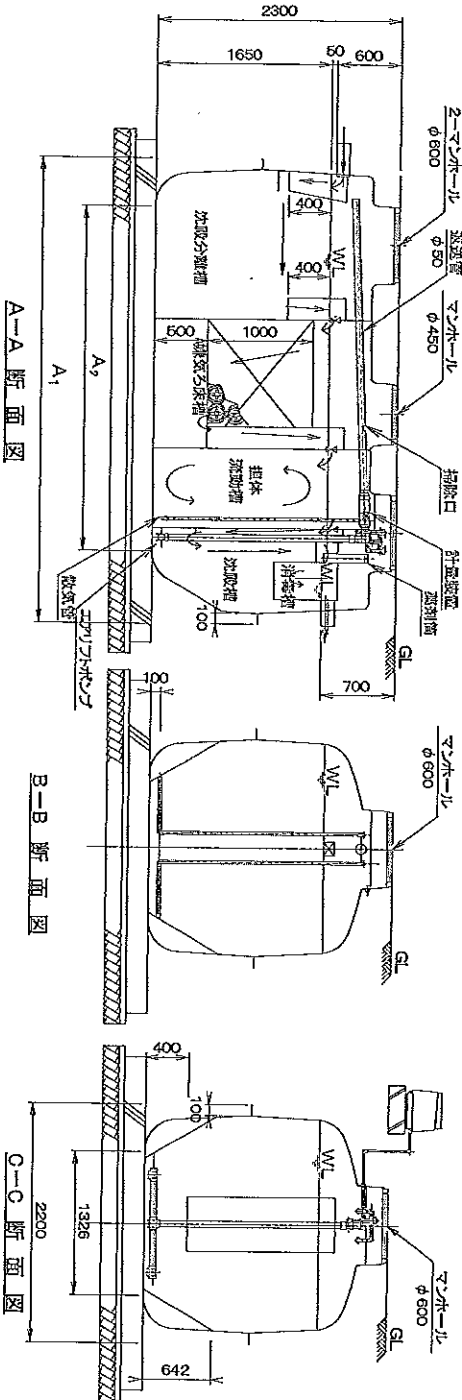
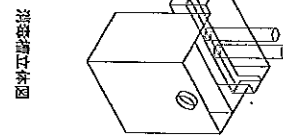
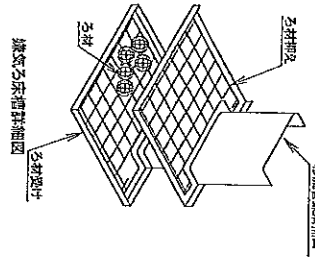
型式適合認定審別添付検査及び図面

建築基準法施行令第35条第1項の大目認定による分離嫌気床担体流動方式
 [大目認定番号(認定年月日): DW3N-0117 (平成21年8月7日)]

株式会社アイキテックス
 〒791-8022 愛媛県松山市法興1丁目9番1号 TEL.(089) 927-2222
 アイキテックス 大目認定番号



平面図



A-A 断面図

B-B 断面図

C-C 断面図

会社名	株式会社アイキテックス	
型式	DXC-35型	DXC-40型
型式適合認定番号	型010ad0a0354032	型010ad0a0404033
認定年月日	平成22年2月12日認定	
適合上の性能	BOD 2.0mg/L以下	
大目認定(認定番号: DW3N-0117)	認定年月日: 平成21年8月7日 による性能	
仕	: 80020mg/L以下、COD30mg/L以下、SS20mg/L以下、TKN20mg/L以下	

処理対象入量	35	40
液成分離槽	4.095	4.689
嫌気床	3.798	4.340
担体流動槽	2.382	2.681
液酸槽	1.774	2.006
消液槽	0.078	0.115
A ₁	4.310	4.850
A ₂	3.189	3.729

槽の容量及び寸法	寸	寸
有効容量	35	40
液成分離槽	4.095	4.689
嫌気床	3.798	4.340
担体流動槽	2.382	2.681
液酸槽	1.774	2.006
消液槽	0.078	0.115
A ₁	4.310	4.850
A ₂	3.189	3.729

注	寸法	寸法
材質	FRP	FRP
板厚	4~12	4~12
材質	FRP	FRP
板厚	5~11	5~11
形状	骨格線球状	骨格線球状
材質	PPまたはPE	PPまたはPE
外形寸法	φ154±10	φ154±10
充填率(%)	80	80
形状	凹凸円筒状	凹凸円筒状
材質	PEまたはPP	PEまたはPP
外形寸法	φ17±1×17±1	φ17±1×17±1
比表面積	604m ² /m ³	604m ² /m ³
充填率(%)	50	50
材質	ABSまたはPP	ABSまたはPP
長さ	500mm	500mm
型式	電磁式、M-Fリ式	電磁式、M-Fリ式
吐出風量(L/min)	173以上	173以上
内径	20 A	20 A
材質	PVC	PVC
内径	φ125	φ125

材料・材質及び機械設備の仕様

材質: FRP
 板厚: 4~12
 材質: FRP
 板厚: 5~11
 形状: 骨格線球状
 材質: PPまたはPE
 外形寸法: φ154±10
 充填率(%): 80
 形状: 凹凸円筒状
 材質: PEまたはPP
 外形寸法: φ17±1×17±1
 比表面積: 604m²/m³
 充填率(%): 50
 材質: ABSまたはPP
 長さ: 500mm
 型式: 電磁式、M-Fリ式
 吐出風量(L/min): 173以上
 内径: 20 A
 材質: PVC
 内径: φ125

注: 寸法の単位はmm、容量の単位はm³とする。
 ・ 騒音、振動、防虫、防臭対策は必要に応じて行う。
 ・ 流入、設置条件によりオプションを組み合わせる。

特記事項	
------	--

8. 装置の概要	
(1)処理方式	分離嫌気ろ床担体流動方式
(2)処理対象人員	12 ~ 50[人]
(3)日平均汚水量	2.4 ~ 10.0[m ³]
(4)流入水質	BOD:200[mg/L] COD:100[mg/L] SS:160[mg/L] T-N: 50[mg/L]
(5)処理水質	BOD: 20[mg/L]以下 COD: 30[mg/L]以下 T-N: 20[mg/L]以下 SS : 20[mg/L]以下 pH 5.8~8.6 大腸菌群数 3000 個/cm ³ 以下
(6)処理工程	<pre> graph TD A[流入] --> B[1)沈殿分離槽] B --> C[2)嫌気ろ床槽] C --> D[3)担体流動槽] D --> E[4)沈殿槽] E --> F[5)消毒槽] F --> G[放流] E -.-> 循環 B </pre>

(7)各単位装置の概要	
<p>1)沈殿分離槽</p>	<p>沈殿分離槽の働きは、夾雑物などの除去と汚泥の貯留である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日平均汚水量 $Q[m^3/日]$ に対して、14 時間分に相当する容量以上とする。 ・ 汚水は整流板にて底部汚泥を攪拌することなく移流口に進み、その間にSS 除去を行う。汚泥は底部および上部に貯留され、さらに汚泥の自重にて圧密濃縮することが可能となっている。 ・ 汚泥貯留部の有効容量は、汚泥転換率 35[%] に対する年間汚泥発生量の、60[%] 程度を貯留できる容量とする。 $V[m^3] \geq Q[m^3/日] \div 24[時間/日] \times 14[時間]$ <ul style="list-style-type: none"> ・ 有効水深は 1430[mm] 以上 1950[mm] 以下とする。
<p>2)嫌気ろ床槽</p>	<p>嫌気ろ床槽の働きは、夾雑物の除去、汚泥貯留、酸化態窒素の脱窒である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 嫌気ろ床槽の有効容量は、汚泥転換率 35[%] の年間汚泥発生量のおおよそ 40[%] 程度を貯留できる容量とし、日平均汚水量に対して 13 時間分に相当する容量以上とする。 $V[m^3] \geq Q[m^3/日] \div 24[時間/日] \times 13[時間]$ <ul style="list-style-type: none"> ・ 窒素容積負荷は $0.083[kg/m^3 \cdot 日]$ とする。 ・ BOD 容積負荷は、$0.37[kg/m^3 \cdot 日]$ とする。 ・ 有効水深は 1430[mm] 以上 1950[mm] 以下とする。 ・ 有効容量に対する濾材充填率は、58~65[%] とする。 ・ ろ材は汚泥を補足しやすく、かつ槽内の水流が短絡し難い形状とし、当該槽の底部との距離を適切に保持する等当該槽内に閉塞が生じ難い構造とする。標準は骨格様球状ろ材 ($\phi 154 \pm 10[mm]$、比表面積 $66.7[m^2/m^3]$) を充填するものとし、通水試験による汚泥の捕捉性、短絡試験の結果から同様の効果が得られると判断されるものを採用できるものとする。 ・ ろ材に汚泥清掃口 (直径 15[cm] 以上の円が内接できるものに限る) を設けるほか、浮上物および汚泥の有効な引抜ができる構造とする。
<p>3)担体流動槽</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担体流動槽の働きは BOD 除去、COD 除去と硝化である。常時ばっ気され、担体表面に付着した微生物に働きにより汚水中の有機物を分解・除去する ・ 担体流動槽の有効容量は、日平均汚水量に対して 8 時間分に相当し、且つ、BOD 容積負荷 $0.6[kg/m^3 \cdot 日]$ 以下、T-N 容積負荷 $0.135[kg/m^3 \cdot 日]$ 以下となる容量以上とする。 $V_1[m^3] \geq Q[m^3/日] \div 24[時間/日] \times 8[時間] \quad (\text{日平均汚水量に対して})$ $V_2[m^3] \geq Q[m^3/日] \times 0.2[kg/m^3] \div 0.6[kg/m^3 \cdot 日] \quad (\text{BOD 容積負荷に対して})$ $V_3 \geq Q[m^3/日] \times 0.045[kg/m^3] \div 0.135[kg/m^3 \cdot 日] \quad (\text{T-N 容積負荷に対して})$ <ul style="list-style-type: none"> ・ 槽内には直径 $\phi 17 \pm 1mm$、長さ $\phi 17 \pm 1mm$ の凹凸円筒状担体で材質:PE、比重 $0.96[g/cm^3]$、比表面積 $604[m^2/m^3]$ (試験した材質 PE、これと耐久性、浸水性、比重等の物性が同等以上であり、実験により流動性、微生物付着性、BOD 等の処理性能が同等以上と判断できるものを採用できるものとする。) を充填する。充填量は担体流動槽必要容量の 50~55% とする。 ・ 有効水深は 1430[mm] 以上 1950[mm] 以下とする。

<p>4) 沈殿槽</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・沈殿槽は重力沈降により処理水中の SS の除去を行う。 ・水面積負荷は、$8\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$以下、越流せき負荷は、$20\text{m}^3/\text{m} \cdot \text{日}$以下とする。 ・総容量は、日平均汚水量に対して6時間の水量に相当する容量以上とする。 $V[\text{m}^3] \geq Q[\text{m}^3/\text{日}] \div 24[\text{時間}/\text{日}] \times 6.0[\text{hr}]$ $S[\text{m}^2] \geq Q[\text{m}^3/\text{日}] \div 8[\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}]$ $L[\text{m}] \geq Q[\text{m}^3/\text{日}] \div 20[\text{m}^3/\text{m} \cdot \text{日}]$ <ul style="list-style-type: none"> ・底部フラット部は長手方向 480mm 以下、幅方向 1200mm 以下とする。 ・有効水深は 1430[mm]以上 1950[mm]以下とする。
<p>5) 消毒槽</p>	<p>昭和 55 年建設省告示第 1292 号(改正:平成 18 年 2 月 1 日)第1第一号(一)に定める構造に準じ、以下のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚水の固形塩素接触による消毒作用を有効に継続して行うことができる構造とする。 ・消毒槽の有効容量は、日平均汚水量の 15 分間に相当する容量以上とする。 $V[\text{m}^3] \geq Q[\text{m}^3/\text{日}] \div 24[\text{時間}/\text{日}] \times 1/4[\text{時間}]$